

久坂くにえ通信



第70号 2017年春・夏号

■新任期は5月15日スタートです

先般4月に市議会議員選挙が行われました。今回も、26名の定数に対して37名が立候補するという大変な激戦でしたが、大きなご支援を頂き、再び市議会議員として活動させていただきます。がんばってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、議会における新たな会派名は「鎌倉のヴィジョンを考える会」。私を含め、3名の会派で活動してまいります。

さて、若年層を含めた投票率向上を数年来提言してきましたが、今回の投票率は過去最低だった前回の投票率を上回り、46.33%となりました。

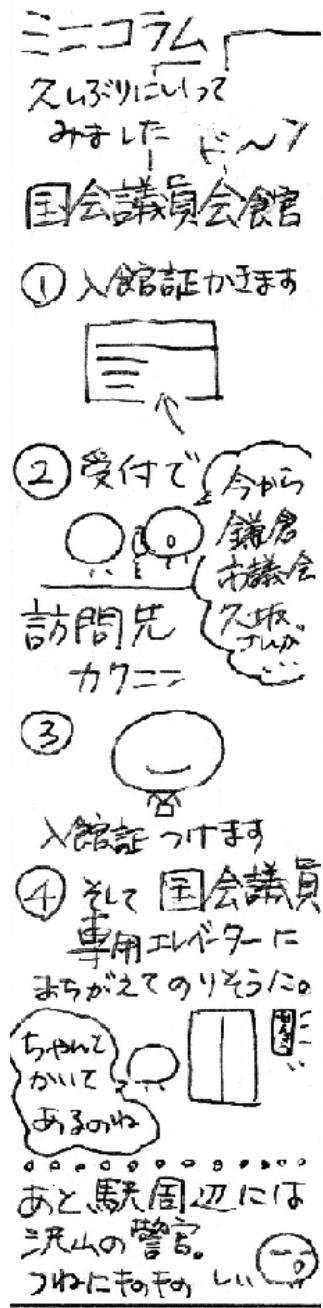
市民の皆さんと立候補者で鎌倉の課題をかたりあう応援ブレスト会や、投票した方への人力車乗車や飲食店での優待実施など市民の有志の皆さんが多方面から活動し、選挙への意識向上と、盛り上げを頂きました！

ちなみに私を含めて、女性候補者10名は全員当選。地方議会における女性議員比率13.1%と比べると、もともと高い女性議員比率でしたが、今回の選挙を経て38.4%と、その割合は一層高まっています。

そういった意味で初当選時から感じていたことではありますが、女性議員ということ意識せず活動できるのが、鎌倉市議会の大きな特徴の一つではないかと思っています。



当选証書です！
1枚の紙ですがその
重みをずっしり感じ、
活動していきます。



■ 残念ながら不祥事発生

子どもの家に勤務する非常勤嘱託員が逮捕されるという不祥事が発生してしまいました。

子どもが過ごす場所の質の向上を重ねて要望してきただけに、職員の不祥事という今回の事件発生は残念でなりません。

今後こういった事が起こらないよう嚴重な再発防止策を求めています。

■ 鎌倉歴史文化交流館、開館

扇ガ谷に新しく、鎌倉の歴史的・文化的遺産を通史的に紹介する、鎌倉歴史文化交流館が開館しました。

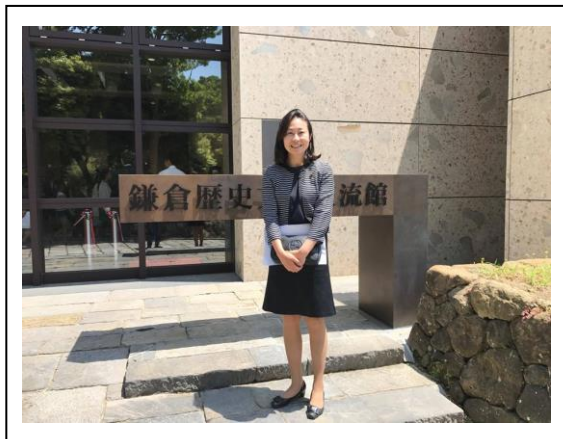
これまで、鎌倉といえば鎌倉時代にスポットライトが当てられることが多かったのですが、先般日本遺産に登録されたコンセプトのように、鎌倉には鎌倉時代のみならず、明治時代における別荘地としてのまちづくりの名残、独自の芸術文化など幅広い魅力があり、それらを総合的に知る場所として、交流館がその役目を果たすことが求められています。

寄贈された建物を利活用しての交流館ですが、この建物自体がイギリスの著名な建築家・ノーマンフォスター氏が設計しているとのこと。

光ファイバーの組み込まれた人造大理石や、廃テレビ管を利用したガラスブロックなどが多用されており、建物自体も非常に魅力に富んだ。

また、これまで委員会などで求めてきたワークショップの開催なども予定されており、とりわけ鎌倉の子どもの教育に役立つ活用を期待しています。

開館式に出席しました→



鎌倉市への要望、質問をお寄せください

247-0056 鎌倉市大船2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905

メール: kusakakunie@gmail.com 久坂くにえ あて

どんなことでも結構です！

プロフィール * * * * *

水瓶座 O型 趣味:美術館めぐり(最近のヒットはクラーナハ)と旅行

聖心女子大学文学部英文学科卒業

旅行会社海外営業・国内外IT関連会議プロデュース社を経て初当選

副議長・教育子どもみらい常任委員会委員長・観光厚生常任委員会委員長、予決算特別委員会委員長など歴任

